

2014.10.23



# 今月の経済・金融情勢

## ～わが国をめぐる経済・金融の現状～

2014年10月

農林中金総合研究所  
調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

## 米 国

- 9月16～17日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、量的緩和策第3弾(QE3)における債券買入額(当初850億ドル、13年12月以降FOMC実施ごとに100億ドルずつ減額)を、9月から150億ドルに減額することを決めるとともに、米国経済が予想通り順調に推移すれば、同買入れ策を10月で終了するとの見通しを示した。また、政策金利(0～0.25%)についてはQE3終了後も「相当な期間維持」との方針を改めて示した一方、同時に公表された経済見通しでは15年末の金利予想(中央値)が1.375%と前回6月から25bp引き上げられたことから、利上げ開始後の引上げペースは速いとの思惑も広がった。
- 米国の経済指標をみると、雇用統計(9月)の失業率は5.9%と前月から0.2ポイント改善したほか、非農業部門雇用者数は24.8万人増と、市場予測(21.5万人増、ブルームバーグ社集計)を上回った。そのため、米国経済の緩やかな回復は継続していると思われるが、他の経済指標の予想下振れなどもあり、景気下振れリスクも意識されている。

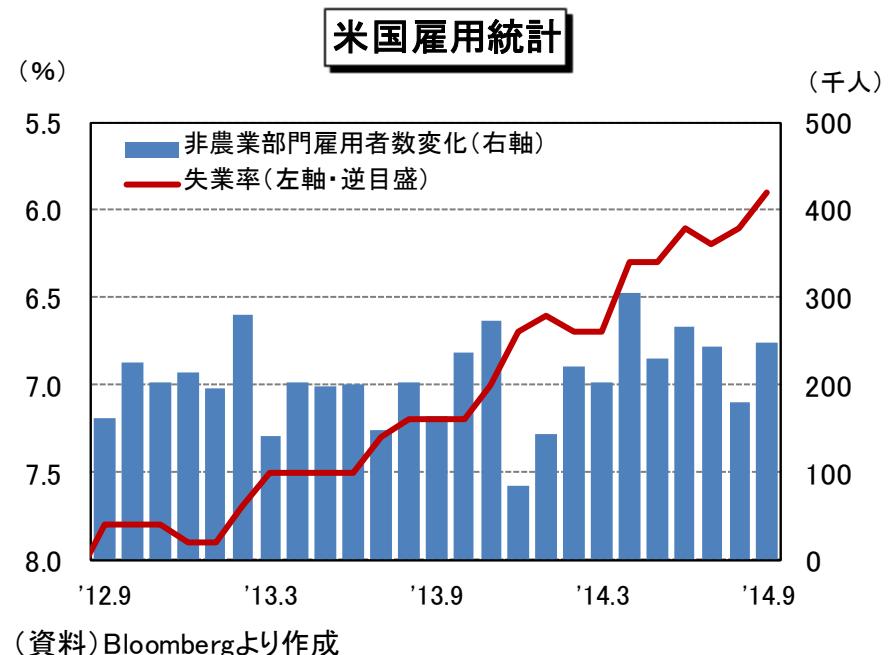
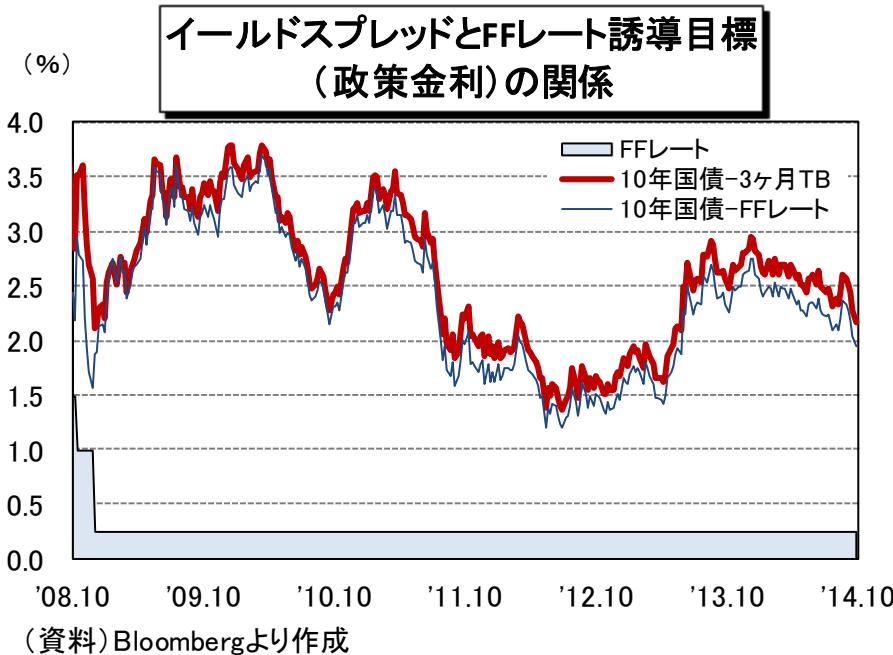
## 日 本

- 10月6～7日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースを年間約60～70兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節(長期国債、ETF・J-REIT、CP・社債等の買入れ)を行うことを軸とし、これにより2年程度で2%の「物価安定の目標」を実現することを目指す量的・質的金融緩和の維持が決まった。
- 日本の経済指標をみると、8月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、前月比4.7%と2ヶ月連続で増加。7～9月期の見通しでは前期比2.9%と増加が見込まれるが、これを上回る伸びとなる可能性が高まった。8月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比▲1.9%と2ヶ月ぶりに減少したものの、製造工業生産予測調査によると、9月は同6.0%と上昇が見込まれる。そのため政府・日本銀行は、緩やかながらも日本経済の回復は継続しているとの認識を示しているが、一方で景気動向指数の一致CIに基づく景気判断は「下方への局面変化」となるなど、すでに後退局面に入ったとの見方も浮上している。

## 金融市場

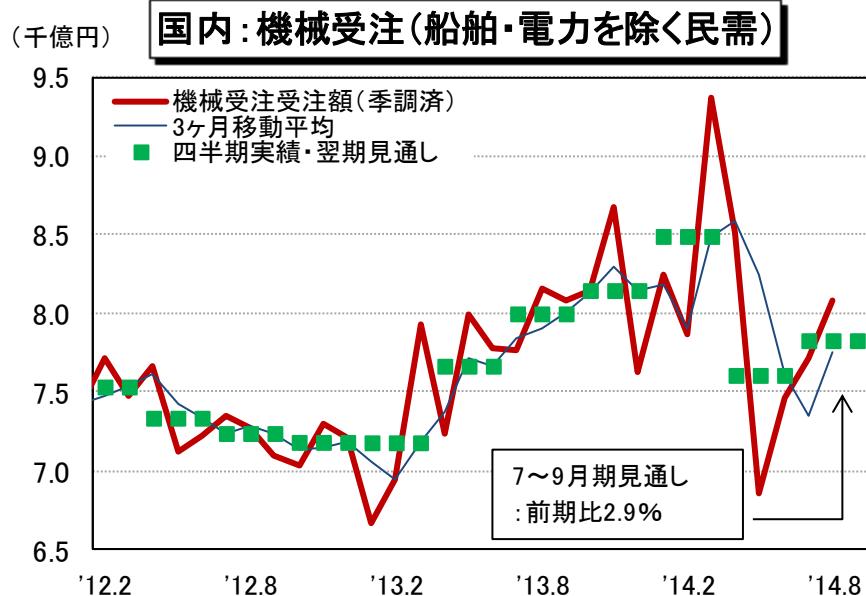
- 長期金利(新発10年国債利回り)は、日銀による量的・質的金融緩和が15年以降も継続されるとの見方が根強いなか、10月上旬に公表された国際通貨基金(IMF)の世界経済見通しで世界成長率予測が引き下げられたことなどから世界経済の減速懸念が高まり、長期金利は低下傾向を強めた。10月中旬には一時0.470%と、日銀が質的・量的金融緩和を導入した前後以来、約1年半ぶりの低水準を付けた。
- 日経平均株価は、9月中旬には、米国経済の回復期待の高まりなどを受けて、リーマン・ショック以降の最高値となる16,300円台を回復したが、その後は世界経済の減速懸念の高まりから下落し、10月中旬には14,500円台を付けるなど、5ヶ月ぶりの安値となつた。
- ドル円相場は、8月以降、米国の利上げ観測の高まりなどから円安・ドル高傾向で推移し、10月初めには一時1ドル=110円台前半と6年ぶりの水準となつた。ただし、10月中旬には、米国経済の先行きに対する懸念が高まつたことなどから、106円前後まで円高・ドル安となっている。

# 米国経済：回復継続ながらも下振れリスクも

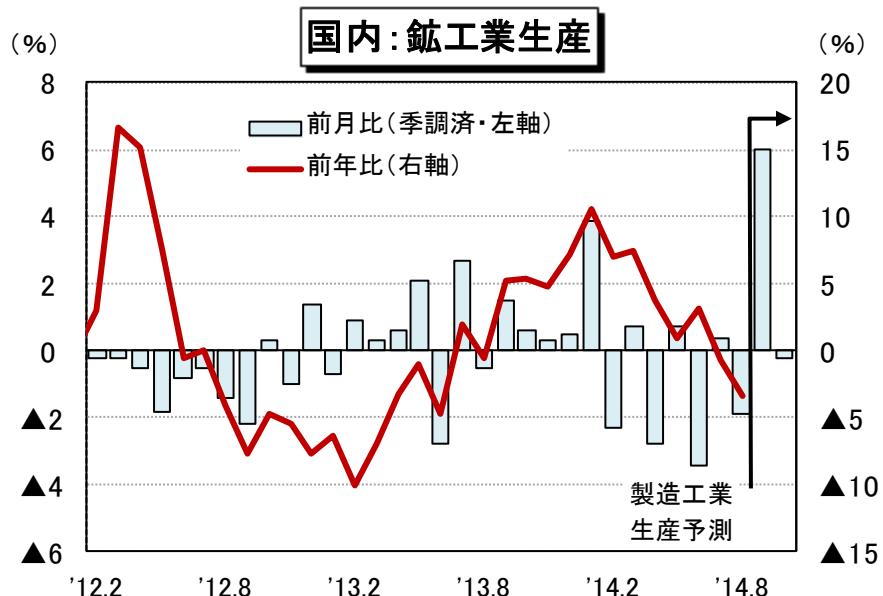


- 米国金融政策：9月16～17日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、量的緩和策第3弾(QE3)における債券買入額(当初850億ドル、13年12月以降FOMC実施ごとに100億ドルずつ減額)を、9月から150億ドルに減額することを決めるとともに、米国経済が予想通り順調推移すれば同買入れ策を10月で終了するとの見通しを示した。また、政策金利(0～0.25%)についてはQE3終了後も「相当な期間」維持するとの方針を改めて示した一方、同時に公表された経済見通しでは15年末の金利予想(中央値)が1.375%と前回6月から25bp引き上げられたことから、利上げ開始後の引上げペースは速いとの思惑も広がった(次回FOMCは10月28～29日)。
- 米国経済：雇用統計(9月)の失業率は5.9%と前月から0.2ポイント改善したほか、非農業部門雇用者数は24.8万人増と、市場予測(21.5万人増、ブルームバーグ社集計)を上回った。そのため、米国経済の緩やかな回復は継続していると思われるが、他の経済指標の事前予想下振れなどもあり、景気下振れリスクも意識されている。

# 国内経済：回復は続くが、後退局面入りとの見方も



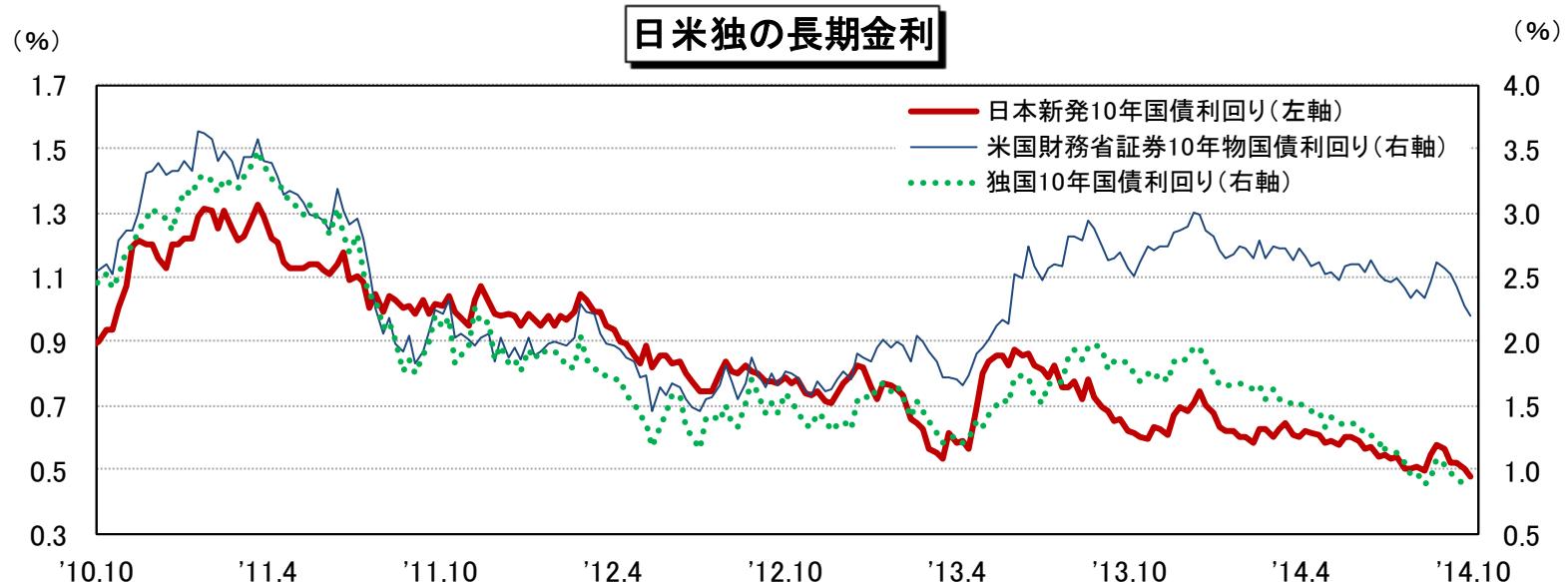
(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- 機械受注**: 民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の8月分は、前月比4.7%と2ヶ月連続で増加した。7~9月期の見通しでは前期比2.9%と増加が見込まれるが、これを上回る伸びとなる可能性が高まった。
- 鉱工業生産**: 8月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比▲1.9%と2ヶ月ぶりに減少した。製造工業生産予測調査をみると、9月は同6.0%と上昇が見込まれるもの、10月は同▲0.2%と低下が見込まれる。
- 景気動向指数**: 8月の景気動向指数(速報値)によると、一致CIが108.5と前月から1.4ポイント低下した。これを受け一致CIに基づく基調判断を「下方への局面変化」とした。

# 長期金利：世界経済の減速懸念から低下



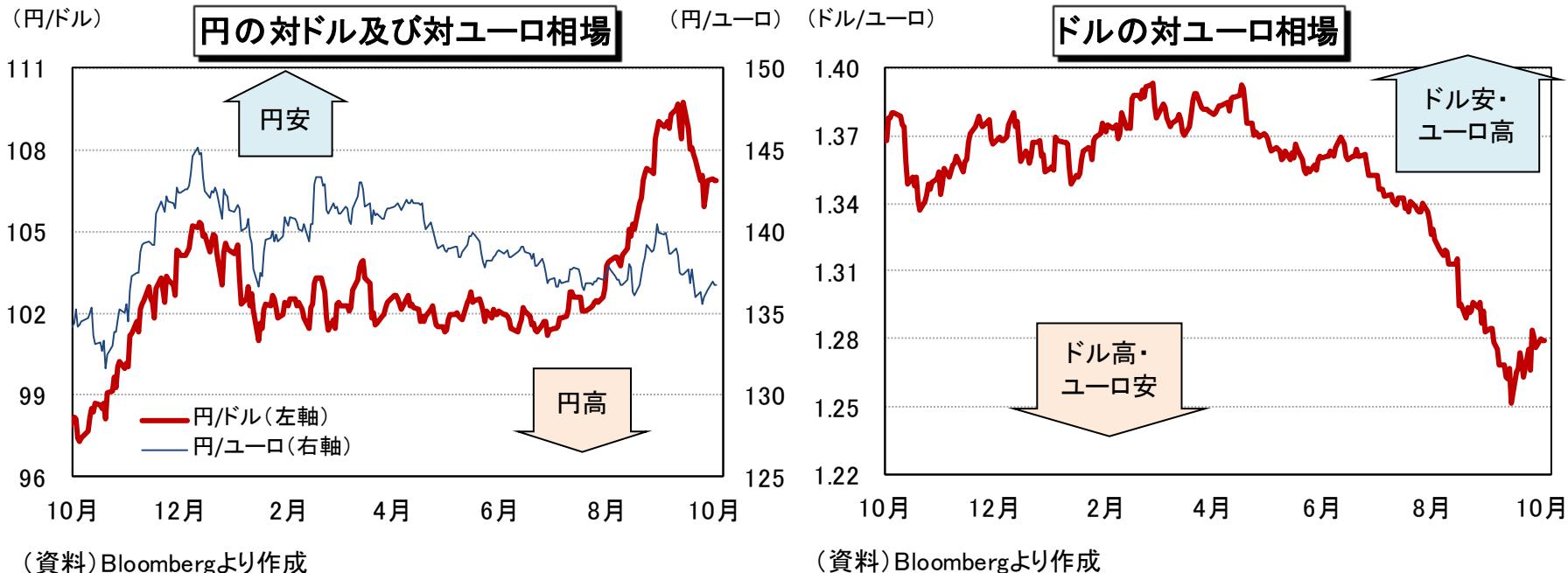
- ・ **日銀金融政策**: 10月6～7日の日銀金融政策決定会合では、マネタリーベースを年間約60～70兆円に相当するペースで増加するよう金融市场調節（長期国債、ETF・J-REIT、CP・社債等の買入れ）を行うことを軸とし、これにより2年程度で2%の「物価安定の目標」を実現することを目指す量的・質的金融緩和の維持が決まった。
- ・ **長期金利（新発10年国債利回り）**: 日銀による量的・質的金融緩和が15年以降も継続されるとの見方が根強いなか、10月上旬に公表された国際通貨基金（IMF）の世界経済見通しで世界成長率予測が引き下げられたことなどから世界経済の減速懸念が高まり、長期金利は低下傾向を強めた。10月中旬には一時0.470%と、日銀が質的・量的金融緩和を導入した前後以来、約1年半ぶりの低水準を付けた。

# 株価：世界経済の減速懸念を受けて続落



- ・ **日本株価(日経平均)**: 9月中旬には、米国経済の回復期待の高まりなどを受けて、リーマン・ショック以降の最高値となる16,300円台を回復したが、その後は世界経済の減速懸念の高まりから下落し、10月中旬には14,500円台を付けるなど、5ヶ月ぶりの安値となった。
- ・ **米国株価(NYダウ平均)**: 10月上旬には雇用統計(9月)の結果が好調だったことから15,800ドル台まで上昇したが、その後は世界経済の減速懸念や、米国内でのエボラ出血熱の感染拡大への危機感、経済指標の予想下振れ等から下落に転じ、10月中旬には16,000ドルを割り込んだ。

# 為替：1ドル=109円台前半まで円安に

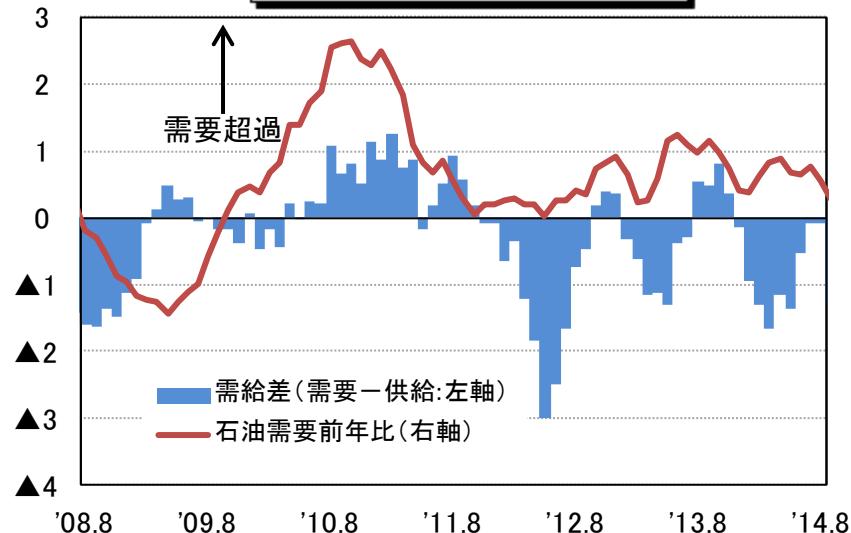


- **ドル円相場**: 8月以降、米国の利上げ観測の高まりなどから円安・ドル高傾向で推移し、10月初めには一時1ドル=110円台前半と6年ぶりの水準となった。ただし、10月中旬には、米国経済の先行きに対する懸念が高まったことなどから、106円前後まで円高・ドル安となっている。
- **ユーロ円相場**: ユーロ円は9月半ばに1ユーロ=140円台まで円安・ユーロ高となつたが、10月に入ってからは欧州経済の停滞懸念の高まりから円高・ユーロ安となり、直近は136円前後で推移している。

# 原油：世界成長率見通し引き下げで価格下落

(百万バレル)

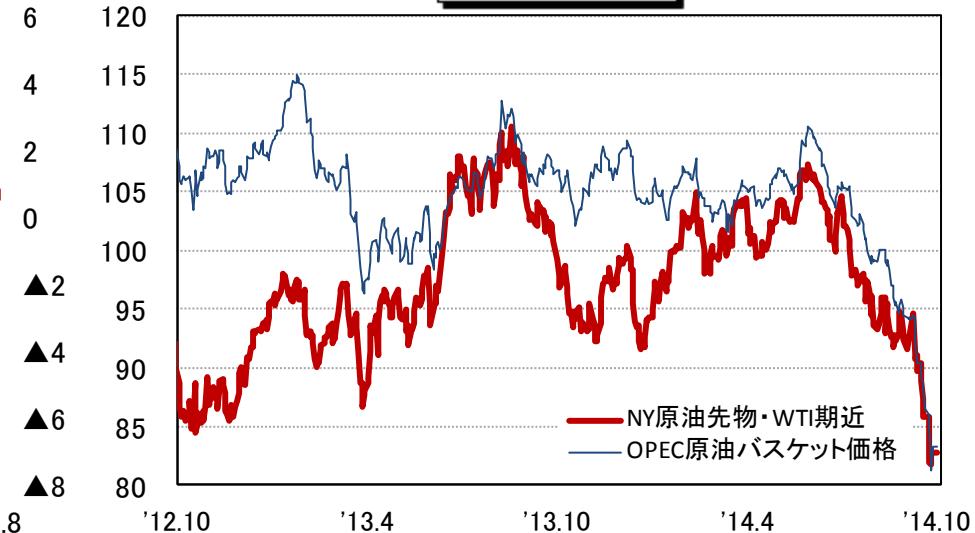
石油需給(3ヶ月移動平均)



(資料)Bloombergより作成

(%)

国際原油市況



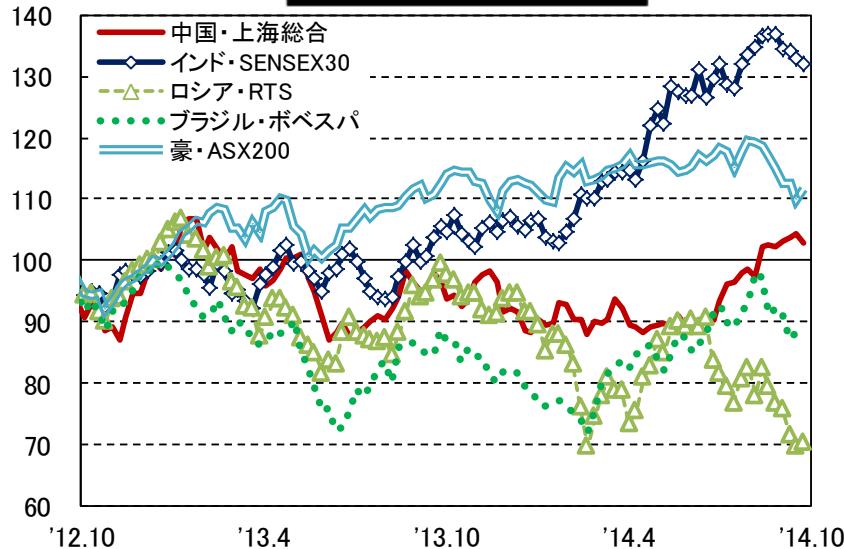
(資料)Bloombergより作成

- 原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近)：10月上旬のIMFによる世界経済成長見通し引き下げによって先行きの原油需要が抑制されるとの見方が広がったことから、下落。10月中旬には1バレル=80ドル台前半での推移となっている。
- 米エネルギー情報局(EIA)：10月のエネルギー見通しで、14年の原油先物(WTI期近)価格を1バレル=97.72ドルに、15年の同価格を94.58ドルに下方修正した。

# BRICs+豪：世界経済減速懸念で弱含む新興・資源国市場

('13.1=100)

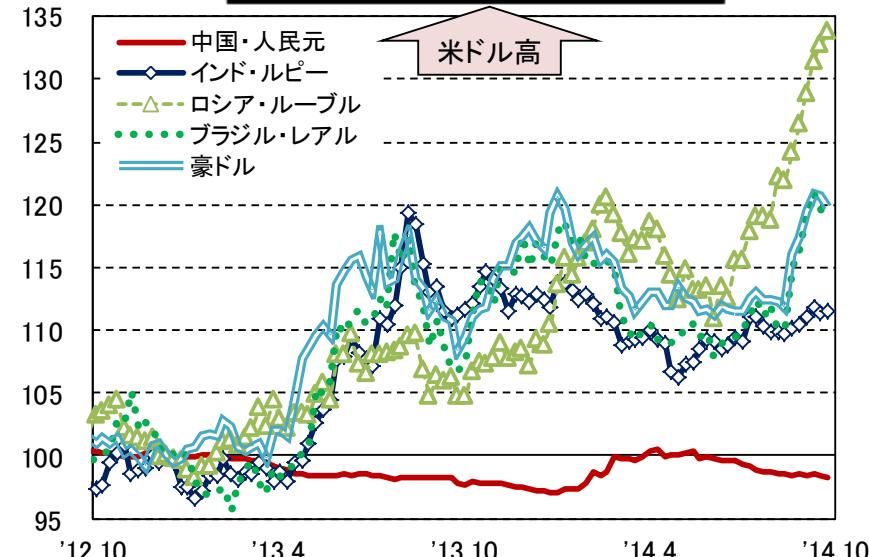
**BRICs+豪 株価の推移**



(資料) Bloombergより作成

('13.1=100)

**BRICs+豪 対米ドル相場の推移**



(資料) Bloombergより作成

- 中国: 国家統計局発表の製造業PMI(9月)は51.1と8月から横ばい。貿易統計(9月)では、輸出が前年比15.3%と6ヶ月連続で増加、輸入も同7.0%と3ヶ月ぶりに増加に転じた。一方、7~9月期のGDPは前年比7.3%と、4~6月期(同7.5%)から減速したが、政府による固定資産投資に対する期待感もあり、株価の反応は限定的だった。
- インド: 卸売物価指数(WPI、9月)は、前年比2.4%と、8月(同3.7%)から上昇幅はさらに縮小。インフレ鎮静化が続いているものの、中銀はインフレ圧力が再び高まるリスクを警戒し、4会合連続で政策金利を据え置いた(9月30日)。鉱工業生産指数(8月)は前年比0.4%と、7月と変わらず、電力は1.3ポイントの寄与度に対し、製造業は▲1.1ポイントの寄与度であった。政策期待から上昇していた株価は、世界経済の先行き懸念で一旦調整している。
- ロシア: 消費者物価指数(9月)は前年比8.0%と、8月(同7.6%)から上昇幅拡大。9月の鉱工業生産は前年比2.8%と、8月(同0.0%)から上昇。中銀は10月に複数回の為替介入を実施したが、欧米の経済制裁が継続していることに加え、原油価格も下落していることなどでルーブルは過去最安値を更新している。
- ブラジル: 9月のインフレ率(IPCA)は前年比6.8%と8月(同6.5%)から上昇。10月26日の大統領選で、現職のルセフ氏とネベス氏で決選投票が行われるが、世論調査の結果を受けて、政権交代に対する思惑が交錯し、株価・リアルのボラティリティは上昇している。
- オーストラリア: 失業率(9月)は6.1%と、8月(6.0%)から上昇、雇用者数は8月から2.97万人減、正規雇用者数は2.16万人増であった。豪中銀議事要旨で、豪ドル水準が依然として高すぎることを指摘。資源価格が低迷しているものの、高利回り通貨であることから豪ドル安となりにくい。

# 政府・日銀の景気判断：政府、2ヶ月連続で下方修正

年 月	政府月例経済報告		日銀金融経済月報	
2013年	11月	➡ 景気は、緩やかに回復しつつある。	➡	わが国の景気は、緩やかに回復している。
	12月	➡ 景気は、緩やかに回復しつつある。	➡	わが国の景気は、緩やかに回復している。
2014年	1月	➡ ↑ 景気は、緩やかに回復している。	➡	わが国の景気は緩やかな回復を続けており、このところ消費税率引き上げ前の駆け込み需要もみられている。
	2月	➡ 景気は、緩やかに回復している。	➡	わが国の景気は緩やかな回復を続けており、このところ消費税率引き上げ前の駆け込み需要もみられている。
	3月	➡ 景気は、緩やかに回復している。また、消費税率引上げに伴う駆け込み需要が強まっている。	➡	わが国の景気は緩やかな回復を続けており、このところ消費税率引き上げ前の駆け込み需要もみられている。
	4月	➡ ↓ 景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げの影響による下振れを伴いつつも、基調的には緩やかな回復を続けている。
	5月	➡ 景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	6月	➡ 景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	7月	➡ ↑ 景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	8月	➡ 景気は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	9月	➡ ↓ 景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。
	10月	➡ ↓ 景気は、このところ弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている。	➡	わが国の景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等の影響から生産面を中心に弱めの動きがみられているが、基調的には緩やかな回復を続けている。

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- 政府：10月の景気判断を「このところ弱さがみられる」と2ヶ月連続で下方修正した。
- 日銀：10月の景気判断を「緩やかな回復を続けている」に据え置いた。

# 内外金融市場データ

	長期金利				短期金利				外国為替			国内株価指数		海外株価指数			海外金利		その他						
	新発 10年 国債 利回	債先 10年物 中心 限月	金利 スワップ レート 5年物 (円~円) 仲値	無担保 コール 翌日物	TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	国庫 短期 証券 3ヶ月物	TIBOR ユーロ 円 6ヶ月	金利 先物 (利回) 中心 限月	ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロドル スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX	米国 NYダウ 工業株 30	米国 NASDAQ 総合	ストックス 欧洲 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	米国 財務省 証券 3ヶ月物 国債 利回	独国 10年物 国債 利回	NY 原油 先物 WTI 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格		
14/08/28	0.485	146.29	0.255	0.074	0.210	0.031	0.299	0.200	103.76	1.318	136.95	15,459.86	1,280.74	17,079.57	4,557.70	341.05	2,195.82	2.336	0.025	0.883	1,290.4	94.55	99.97		
14/08/29	0.490	146.23	0.259	0.070	0.210	0.024	0.299	0.200	103.83	1.313	136.74	15,424.59	1,277.97	17,098.45	4,580.27	342.00	2,217.20	2.343	0.020	0.890	1,287.4	95.96	99.99		
14/09/01	0.495	146.23	0.259	0.068	0.210	0.023	0.299	0.200	104.15	1.313	136.77	15,476.60	1,283.06	休場	休場	342.86	2,235.51	2.343	0.020	0.882	休場	休場	100.10		
14/09/02	0.500	146.16	0.264	0.070	0.210	0.023	0.299	0.200	104.84	1.313	137.62	15,668.60	1,297.00	17,067.56	4,598.19	342.75	2,266.05	2.421	0.015	0.931	1,265.0	92.88	98.95		
14/09/03	0.535	146.16	0.263	0.069	0.210	0.015	0.299	0.200	104.96	1.315	137.78	15,728.35	1,301.52	17,078.28	4,572.57	344.97	2,288.63	2.396	0.020	0.955	1,270.3	95.54	99.66		
14/09/04	0.530	146.15	0.264	0.074	0.210	0.004	0.299	0.200	104.95	1.294	137.94	15,676.18	1,296.39	17,069.58	4,562.29	348.89	2,306.86	2.450	0.020	0.970	1,266.5	94.45	99.15		
14/09/05	0.535	146.05	0.269	0.070	0.210	0.000	0.299	0.200	105.25	1.295	136.17	15,668.68	1,293.21	17,137.36	4,582.90	347.57	2,326.43	2.459	0.025	0.928	1,267.3	93.29	98.38		
14/09/08	0.530	146.18	0.263	0.067	0.210	▲ 0.004	0.299	0.200	105.13	1.290	136.07	15,705.11	1,298.64	17,111.42	4,592.29	346.09	休場	2.471	0.020	0.953	1,254.3	92.66	97.00		
14/09/09	0.530	146.21	0.265	0.067	0.210	▲ 0.003	0.299	0.205	106.32	1.294	136.91	15,749.15	1,299.62	17,013.87	4,552.29	344.87	2,326.53	2.504	0.010	0.996	1,248.5	92.75	96.99		
14/09/10	0.545	146.10	0.270	0.071	0.210	▲ 0.001	0.299	0.200	106.64	1.292	137.91	15,788.78	1,306.79	17,068.71	4,586.52	344.70	2,318.31	2.541	0.015	1.047	1,245.3	91.67	95.93		
14/09/11	0.560	145.42	0.284	0.067	0.210	▲ 0.001	0.299	0.200	106.87	1.293	138.25	15,909.20	1,311.24	17,049.00	4,591.81	344.27	2,311.68	2.550	0.010	1.041	1,239.0	92.83	95.35		
14/09/12	0.570	145.40	0.288	0.070	0.210	▲ 0.009	0.299	0.200	107.20	1.296	138.60	15,948.29	1,313.72	16,987.51	4,567.60	344.27	2,331.95	2.611	0.010	1.082	1,231.5	92.27	95.68		
14/09/15	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.294	休場	休場	休場	休場	休場	17,031.14	4,518.90	343.91	2,339.14	2.589	0.010	1.067	1,235.1	92.92	94.68
14/09/16	0.575	145.37	0.289	0.067	0.210	▲ 0.009	0.299	0.200	107.11	1.296	138.63	15,911.53	1,310.86	17,131.97	4,552.76	342.84	2,296.56	2.592	0.010	1.061	1,236.7	94.88	95.30		
14/09/17	0.555	145.61	0.276	0.066	0.210	▲ 0.010	0.299	0.200	107.27	1.287	139.02	15,888.67	1,304.96	17,156.85	4,562.19	344.39	2,307.89	2.620	0.015	1.050	1,235.9	94.42	95.84		
14/09/18	0.565	145.41	0.285	0.068	0.210	▲ 0.009	0.299	0.200	108.55	1.292	139.90	16,067.57	1,317.91	17,265.99	4,593.43	347.78	2,315.93	2.614	0.005	1.081	1,226.9	93.07	95.19		
14/09/19	0.560	145.50	0.281	0.069	0.210	0.010	0.299	0.200	109.11	1.283	140.64	16,321.17	1,331.91	17,279.74	4,579.79	348.52	2,329.45	2.575	0.010	1.043	1,216.6	92.41	94.44		
14/09/22	0.540	145.72	0.268	0.065	0.210	▲ 0.005	0.299	0.200	108.90	1.285	139.48	16,205.90	1,330.88	17,172.68	4,527.69	346.69	2,289.87	2.564	0.000	1.010	1,217.9	91.52	94.37		
14/09/23	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.285	休場	休場	休場	休場	休場	17,055.87	4,508.69	341.89	2,309.72	2.528	0.010	1.013	1,222.0	91.56	94.31
14/09/24	0.525	145.84	0.261	0.066	0.210	▲ 0.006	0.299	0.200	108.55	1.278	139.60	16,167.45	1,326.18	17,210.06	4,555.22	344.35	2,343.58	2.564	0.010	1.004	1,219.5	92.80	94.18		
14/09/25	0.520	145.88	0.261	0.073	0.210	▲ 0.004	0.299	0.195	109.34	1.275	139.05	16,374.14	1,346.43	16,945.80	4,466.75	341.44	2,345.10	2.502	0.005	0.973	1,221.9	92.53	94.25		
14/09/26	0.515	145.88	0.264	0.066	0.210	▲ 0.002	0.299	0.190	108.97	1.268	138.90	16,229.86	1,331.95	17,113.15	4,512.19	342.30	2,347.72	2.528	0.010	0.972	1,215.4	93.54	94.13		
14/09/29	0.520	145.83	0.266	0.066	0.210	0.000	0.299	0.190	109.61	1.269	138.96	16,310.64	1,337.30	17,071.22	4,505.85	340.99	2,357.71	2.477	0.005	0.964	1,218.8	94.57	94.54		
14/09/30	0.525	145.84	0.265	0.029	0.210	0.000	0.299	0.185	109.42	1.263	138.80	16,173.52	1,326.29	17,042.90	4,493.39	343.08	2,363.87	2.489	0.015	0.947	1,211.6	91.16	94.17		
14/10/01	0.525	145.87	0.260	0.049	0.210	0.001	0.299	0.185	109.85	1.262	138.37	16,082.25	1,318.21	16,804.71	4,422.09	340.22	休場	2.386	0.010	0.901	1,215.5	90.73	92.19		
14/10/02	0.520	145.91	0.255	0.056	0.210	0.002	0.299	0.180	108.83	1.267	137.40	15,661.99	1,280.15	16,801.05	4,430.20	332.05	休場	2.425	0.010	0.902	1,215.1	91.01	90.40		
14/10/03	0.520	145.98	0.249	0.061	0.210	▲ 0.011	0.299	0.180	108.76	1.252	137.51	15,708.65	1,282.54	17,009.69	4,475.62	335.19	休場	2.434	0.005	0.925	1,192.9	89.74	90.33		
14/10/06	0.515	145.97	0.251	0.060	0.210	▲ 0.015	0.299	0.185	109.43	1.266	137.20	15,890.95	1,296.40	16,991.91	4,454.80	336.00	休場	2.420	0.005	0.906	1,207.3	90.34	90.40		
14/10/07	0.510	146.05	0.246	0.059	0.210	▲ 0.018	0.299	0.190	108.51	1.267	137.16	15,783.83	1,290.89	16,719.39	4,385.20	330.85	休場	2.339	0.005	0.906	1,212.4	88.85	89.37		
14/10/08	0.500	146.14	0.243	0.059	0.210	▲ 0.019	0.299	0.190	108.13	1.273	136.82	15,595.98	1,274.85	16,994.22	4,468.59	328.00	2,382.79	2.321	0.000	0.907	1,206.0	87.31	88.32		
14/10/09	0.485	146.26	0.239	0.059	0.210	▲ 0.020	0.299	0.185	107.64	1.269	137.62	15,478.93	1,260.78	16,659.25	4,378.34	326.67	2,389.37	2.313	0.005	0.906	1,225.3	85.77	88.27		
14/10/10	0.500	146.13	0.246	0.060	0.210	▲ 0.009	0.299	0.180	108.09	1.263	136.92	15,300.55	1,243.09	16,544.10	4,276.24	321.62	2,374.54	2.280	0.005	0.887	1,221.7	85.82	86.43		
14/10/13	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.275	休場	休場	休場	休場	休場	16,321.07	4,213.66	321.56	2,366.01	2.280	0.005	0.895	1,230.0	85.74	85.93
14/10/14	0.495	146.17	0.245	0.060	0.208	▲ 0.011	0.298	0.175	107.25	1.266	136.21	14,936.51	1,214.27	16,315.19	4,227.17	321.53	2,359.48	2.197	0.005	0.838	1,234.3	81.84	85.14		
14/10/15	0.485	146.25	0.241	0.061	0.206	▲ 0.013	0.296	0.180	107.23	1.284	135.60	15,073.52	1,223.67	16,141.74	4,215.32	311.36	2,373.67	2.136	0.015	0.756	1,244.8	81.78	81.89		
14/10/16	0.485	146.24	0.245	0.058	0.205	▲ 0.014	0.295	0.175	105.92	1.281	135.51	14,738.38	1,195.50	16,117.24	4,217.39	310.03	2,356.50	2.156	0.025	0.820	1,241.2	82.70	81.17		
14/10/17	0.475	146.45	0.232	0.059	0.205	▲ 0.033	0.294	0.180	106.43	1.276	136.08	14,532.51	1,177.22	16,380.41	4,258.44	318.68	2,341.18	2.194	0.020	0.859	1,239.0	82.75	83.19		
14/10/20	0.485	146.25	0.244	0.060	0.204	▲ 0.057	0.293	0.165	107.08	1.280	136.73	15,111.23	1,224.34	16,399.67	4,316.07	317.01	2,356.73	2.191	0.020	0.849	1,244.7	82.71	82.37		
14/10/21	0.480	146.37	0.236	0.060	0.202	▲ 0.068	0.290	0.160	106.57	1.272	136.72	14,804.28	1,205.36	16,614.81	4,419.48	323.74	2,339.66	2.222	0.010	0.871	1,251.7	82.81	82.09		
14/10/22	0.480	146.29	0.241	0.061	0.199	▲ 0.071	0.287	0.165	106.96	1.265	135.50	15,195.77	1,236.41	16,461.32	4,382.85										



# 農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任でお願いいたします。

©2014 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7752 tada@nochuri.co.jp